

ちょうふ環境にゆ〜す

未来へつなぐ調布の環境

2019年7月
第38号

刊行物登録番号
2019-94

●発行：調布市環境部環境政策課

●連絡先：電話：042-481-7086・7（直通） F A X：042-481-7550

メールアドレス：kankyouto@w2.city.chofu.tokyo.jp

※市ホームページでも、環境情報を提供しています（トップページ「まちづくり・環境」からご覧ください）。

目次

イベント情報

- ・喫煙マナー等標語・ポスター募集…………… 1
- ・いきものフォトコンテスト2019の募集…………… 2

活動報告

- ・水辺の楽校の活動報告…………… 3

活動報告

- ・屋根貸し太陽光発電の実績…………… 3
- ・雑木林ボランティア講座の報告…………… 4

お知らせ

- ・夏季の省エネ節電に御協力を…………… 4

令和元年7月1日から 「調布市受動喫煙防止条例」が施行されました！

市ではこれまで「調布市都市美化の推進に関する条例」により、歩きたばこやごみのポイ捨てをしないよう、都市美化の観点から取組を進めてきました。今回の「調布市受動喫煙防止条例」施行に伴い、市内の駅前広場やその周辺の路上を喫煙禁止区域に指定しました。また、市立の公園や広場においても、喫煙が禁止となりました。詳細は市ホームページをご覧ください。

喫煙マナー・都市美化啓発ポスター、標語を募集 ～歩きたばこ、ごみのポイ捨てのないまちに～

イベント情報

歩きたばこやごみのポイ捨てで困っているといった気持ちを、標語やポスターで表現してみませんか。最も気持ちが伝わってくる作品は、皆さんに配るポスターなどのデザインに採用させていただきます。

《テーマ》

『2020年をきれいなまちでむかえよう ～歩きたばこ、ごみのポイ捨てのないまちに～』

《募集部門》

- ①標語の部【対象】市内在住・在勤・在学の方
形式は自由
- ②ポスターの部【対象】市内在住、在学の小・中学生（1人1作品）
大きさはA3サイズまで。画材やキャッチコピーは自由

《申込み》

作品の裏面に住所、氏名（匿名希望の場合はペンネームも）、電話番号、学校名・学年、在勤の方は勤務先住所及び勤務先名を明記し、環境政策課まで郵送、又は持参。

《応募期間》

令和元年7月20日（土）～令和元年9月4日（水）（必着）

《その他》

入賞者には記念品、応募者全員に参加賞を贈呈します。作品返却希望の方は、下記問合せまでご連絡ください。

《問合せ》

〒182-8511
調布市小島町2-35-1
調布市環境部環境政策課（市役所8階）
Tel 042-481-7087
（平日の午前8時30分～午後5時15分）



前年度金賞作品（中学生の部）



前年度金賞作品（小学生の部）

調布市いきものフォトコンテスト2019

～感じよう！生物多様性～

イベント情報

調布市では、市内の自然環境の再発見と、生物多様性への理解を深める目的で、「調布市いきものフォトコンテスト2019」を開催します。
市内に生息する野生の生き物主体の写真を募集し、応募作品を調布市多摩川自然情報館で展示します。
応募作品の中から投票及び専門家の評価により入賞作品を決定します。入賞者には賞品があります。



【多摩川部門】多摩川自然情報館大賞（2018）



【市内部門】多摩川自然情報館大賞（2018）

《募集作品》

デジタルカメラ等で撮影した写真

- ①多摩川部門：調布市内の多摩川に生息する野生の生き物を主体とした写真
- ②市内部門：調布市内の多摩川以外に生息する野生の生き物を主体とした写真

《応募条件》

- ①平成30年12月以降に撮影された写真で未発表のもの
- ②応募者本人が撮影し、応募者に全ての権利（著作権）があるもの
- ③全部門をあわせて1人につき2点まで応募可

《応募規格》

A4サイズ、電子データ2MBまで

※応募作品には、写真1枚につき指定の応募票を1枚添付

《応募期間》

令和元年7月27日（土）～令和元年11月30日（土）（消印有効）

《詳細》

上記以外の詳細は募集要項（多摩川自然情報館などで配架しているほか、市のHPからダウンロード可）を必ずご覧ください。

《応募方法》

応募作品、応募票（環境政策課（市役所8階）と多摩川自然情報館で配架するほか、市のHPからダウンロード可）を添付して、以下の方法で作品をご提出ください。

【電子メール】 ikimonophoto@serco.co.jp

【郵送】 〒182-8511 調布市小島町2-35-1

調布市環境部環境政策課 いきものフォトコンテスト担当宛

【持参】 調布市多摩川自然情報館へ

※応募期間中の土曜・日曜・祝日及び令和元年7月27日（土）～同年8月31日（土）の開館時間（午前9時～午後5時）に受付

《問合せ》

【多摩川自然情報館運営受託事業者（株）セルコ】

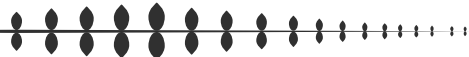
TEL03-3406-1724

（平日の午前10時～午後5時30分）

【調布市環境部環境政策課】

TEL042-481-7086

（平日の午前8時30分～午後5時15分）



調布水辺の楽校の活動



活動報告

令和元年5月18日(土)に多摩川の多摩川原橋下で、市立小学校の児童とその保護者計265人が参加し、地域の環境学習ボランティアや教員の運営により令和元年度調布水辺の楽校の開校式が行われました。開校式後は、多摩川に入り、手網を使いながらどのような生き物がいるか観察する、水辺のガサガサを行い、多摩川に生息する生き物を確認しました。



活動の様子

観察できた生き物

在来種

外来種

《魚類》

アユ、フナ属の一種、ウグイ、デメモロコ、タモロコ、ドジョウ、ヒガシシマドジョウ、旧トウヨシノボリ類、スミウキゴリ

コクチバス、グッピー、オタマジャクシ(ウシガエル)

《甲殻類》

スジエビ

フロリダマミズヨコエビ、カワリヌマエビ属1種、アメリカザリガニ

《昆虫類》

ハグロトンボ、サナエトンボ科のヤゴ、コオニヤンマ、オナガサナエ、アメンボ

《貝類》

モノアラガイ属の一種、コシダカヒメモノアラガイ、オカモロアラガイ

《その他》

シマイシビル

計 25種

公共施設の屋根等を利用した太陽光発電設備の稼働状況(報告)

活動報告

市では、再生可能エネルギーの普及・促進、停電時の電力確保、売電収益の一部を市や市域の環境施策等に活用することを目的とし、34の公共施設を対象とした屋根貸しによる太陽光発電事業を行っています。平成30年度の総発電量は1,046,978kWh(一般家庭の約290世帯分の電気使用量)でした。

《これまでの実績》

年度	総発電量
平成26年度	970,090kWh
平成27年度	1,013,137kWh
平成28年度	1,002,374kWh
平成29年度	1,043,825kWh
平成30年度	1,046,978kWh

多摩川自然情報館の壁面の太陽光パネル



調布ヶ丘地域福祉センターの屋上の太陽光パネル



※平成26年度は準備の整った施設から順次発電を開始したため、発電量が少なくなっています。
※毎月の発電量は市のホームページをご覧ください。





雑木林ボランティア講座の活動

活動報告

調布に今も残る里山の風景や雑木林を、市民との協働で保全していくための基礎講座である、雑木林ボランティア講座を実施しています。

今年度の雑木林ボランティア講座は、6月までに全6回のうち2回を終えました。



第1回 調布の雑木林の過去と現状・佐須の里山観察 令和元年5月25日(土) 参加者14人

- ①調布の雑木林の過去と現状をテーマとした講義
- ②佐須ふれあいの家から、野川、佐須の田んぼを経て、深大寺自然広場までを、講師の解説を聞きながら里山観察を行いました。参加者の興味は高く、熱心に受講していました。



第1回活動の様子

第2回 作業の実技と安全管理 令和元年6月8日(土) 参加者17人

- ①雑木林で活動を行ううえで必要となるノコギリやカマの正しい使い方
- ②安全に作業を行うために注意事項などの講義・実習を行いました。ボランティア活動だからこそ安全管理が重要という認識を、多くの受講生が持ちました。

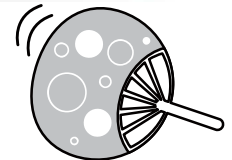


第2回活動の様子

夏季の省エネ・節電に御協力をお願いします

お知らせ

夏季は電力の使用が多くなります。地球温暖化防止のためにも、家庭やオフィスで、節電を始めとする省エネに御協力をお願いします。



家庭やオフィスなどでできる省エネ例

エアコン	<ul style="list-style-type: none"> ・冷房時の室温は28℃を目安にする(体調に無理のない程度に節電を) ・フィルターはこまめに掃除する(月2回程度) ・扇風機やサーキュレーターを併用する
テレビ	画面は明るすぎないように設定
掃除機	部屋を片付けてから掃除機をかける
パソコン	省電力モードに設定する
ポットや炊飯器	長時間の保温をやめる
冷蔵庫	<ul style="list-style-type: none"> ・設定温度が「強」の場合は「中」にする ・ものを詰め込まない ・開閉は無駄なく・時間を短くする
ガスコンロ	炎が鍋底からはみ出さないようにする
気化熱の利用	雨水や風呂の残り水を利用し、打ち水をする
日射や熱を遮る工夫	すだれ、グリーンカーテン(つる性植物を育て窓に日陰を作る)などで日射を遮る

